



町田市内で事務所を開業
岡本社会保険労務士事務所 岡本 直子さん

「いいや、開業しちゃえ。」と。

○**起業を決意したきっかけ**
バブルがはじけた後だったので、資格をもっている、なかなか正社員で雇ってこれるところが見つからなかったんです。2〜3カ月仕事を探した後、「いいや、開業しちゃえ。」と。自宅兼事務所という形で開業しました。

○**起業を考えている方へメッセージ**
目的や顧客の対象をしぼってから起業するのいいと思います。なんとなく起業してしまっただけだと大変だったので(笑)

○**社会保険労務士を目指したきっかけ**
もともと会社で総務の仕事をしており、保険の手続きや給料計算をやっていたんですが、その会社が倒産してしまつて、転職をするにあたって、資格を取ろうかなと思つたのがきっかけです。社会保険労務士を選んだのは、自分が行っていた仕事内容と重なっていた部分もあり、身近な資格だったからです。また、女性の受験率が高いので、取りやすいのかなとも思いました。

○**起業で苦労されたことは**
やっぱり、資金面ですね。起業して2〜3年は赤字だったので、預金を取り崩していました。それから、事務所を移転すると、その度にお金がかかってしまうので、資金繰りは大変でしたね。

○**仕事をやる上で大事にしていること**
休みをしっかりとることですね。土日のどちらかはきちんと休む、忙しくても睡眠をとるなど、体調管理には気を付けています。大きい病気をしてしまうと、事務所が休業となってしまうからです。

○**公衆衛生医師の役割は**
何か事件が起きたとき、医師として人の命や健康を守るためにどう判断するか、ということが一番大きな役割ですね。
個別の事件が発生した際、どのような根拠(法律)に基づいて対処すべきか、行政組織として迅速に適切な行動を職員が取れるよう判断し、指示を行うことが重要な役割だと思っています。

○**管理職になることのために**
係長の頃は、管理職になるのは荷が重いと躊躇していましたが、相談した上司に「立場が変わって、初めて見えてくるものがある。昇進の話が出たら、時機だと思って受けてみてください。やってみて大変だったら、その時また考えればいい。」と言われて、「そうかな。」

○**管理職を目指していく方へメッセージ**
できることをやっていくつもりでやると、その人なりの役割が見えてくると思います。無理をしないでがんばってほしいです。



町田市保健所長(公衆衛生医師)
広松 恭子さん

「大切なことに気づくために話し合える職場」

人を受けとめる心のゆとりを持つためにも、気づいたことを話しあえる職場づくりを大事にしています。

○**仕事をやる上で大事にしていること**
総務は私だけなので、経理も人事も営業もすべてやっています。もともと、私は外部スタッフとして教育や研修を担当していました。「もう少し仕事を手伝いしましょうか。」と申し出たら、「じゃあ、社員になつてもらおうかな。」と社長から話をいただきました。

○**これから実施していきたいこと**
介護に関する制度を整備したいと思っています。社員が介護を迫られたとき、会社としてどのような対応が可能なか、在宅勤務の可否を含めた検討を行っています。

○**これから働こうとしている方へメッセージ**
仕事も家庭もがんばりすぎないことが一番です。ずっとがんばっていると、どこかでバキッと折れてしまいます。頼れる人は頼るとか、緩急をつけて働いてほしいですね。

町田市で活躍する女性にインタビューをさせていただきました



「空を見上げるお母さんを増やそう」

一般社団法人日本気象予報士会
サニーエンジェルズで活躍
島田 賀子さん

○**サニーエンジェルズの立ち上げについて**
子どもの理科離れが心配されている昨今、まずはお母さんに興味をもってもらうためにお母さん向けのお天気教室をやりたい、と友人の気象予報士から話が合ったのが始まりです。「空を見上げるお母さんを増やそう」を合言葉に3人で団体を立ち上げました。初めは団体の知名度がまわらないので、チラシ設置やピラ配りなど、活動の周知に

○**活動の内容は**
まず、「さいえんすママカフェ」というお母さん向けの

○**地域活動に参加しようとしている方へメッセージ**
一人で一歩踏み出すのは大変でも、仲間と踏み出す一歩は簡単に出るかと思えます。踏み出してしまえば、あとは何とかなるものです。

お天気教室を始めました。「今日は洗濯物乾くのかしら。」「子どもにかさを持たせた方がいいかしら。」など、お天気の仕組みを知って、日々の生活に生かしてもらえればいいですね。他にも赤ちゃん連れのお母さんや、親子を対象としたお天気教室を行っています。今では、夏休みは一人でこ舞いするほどの依頼をいただいています。忙しいですが、子どもたちがキラキラした目を向けて喜んでくれる様子を見ると、とてもやりがいを感じます。これをきっかけに理科が好きになってくれると嬉しいですね。

○**どのような仕事をされているのですか**
総務は私だけなので、経理も人事も営業もすべてやっています。もともと、私は外部スタッフとして教育や研修を担当していました。「もう少し仕事を手伝いしましょうか。」と申し出たら、「じゃあ、社員になつてもらおうかな。」と社長から話をいただきました。

○**仕事をやる上で大事にしていること**
社員が働きやすい職場環境づくりですね。アンケートを取ったり、飲み会で意見を聞いたり。物理的な環境はもちろん、精神的にもうまく働けるようにと考えています。



「社員が仕事を辞めずにすむように支援を行う」

株式会社ソフト開発 総務部長
佐藤 良子さん

女性のための再就職支援セミナー実施予定

- ① 2/14 好感度が上がる面接の仕方と押さえておきたいビジネスマナー 9:30~12:00
 - ② 3/7 忙しい朝におススメ! 時短メイクのポイント 10:00~12:30
- 詳細は広報まちだでお知らせします。

男女平等推進センター

町田市男女平等推進センターは、男女が平等で、一人ひとりが個性と能力を十分発揮できるよう、市民の活動の拠点として町田市が設けた施設です。

【男女平等推進センターの主な事業内容】

1. 「町田市男女平等推進計画」の推進
2. 男女平等推進に関する情報の収集・提供
3. 男女平等推進に関する各種講座・講演会の開催
4. 男女平等推進に関する活動をする団体・グループへの支援

